

学校だより



【本校の進路指導について】

新年度がスタートし、新入生が加わった今、学校に活気があふれうれしく思います。練馬特別支援学校では、普通科、職能開発科、共に社会に出るにあたって必要な知識や技能、態度等について学校生活全般を通して学習していきます。さらに、仕事についての具体的な学習場面として、職能開発科1年次には、職場見学やインターンシップ、2年次には現場実習、普通科1年次には一日職場体験、2～3年次には現場実習等を設定し、働く経験を通じて、自己の適性を見つめ、社会に出て仕事をしていく上での課題を考える機会としています。

また、保護者に向けた進路に関する情報提供については、進路だより、進路の手引きの配布、年間5回の進路講演会を予定しています。5月には、各区の福祉利用や福祉サービスについて、講師による講話を企画しています。就労に関する内容や卒業後の生活、障害基礎年金など、いずれも大事な内容をお伝えしていく予定です。

進路指導主任 田中 聡

【熱中症対策について】

気象庁の予報では、今年度も、気温の高くなる日の到来が早まると予想されています。そこで「熱中症」に伴う体の不調が心配されます。本校では例年、ゴールデンウィーク明けから熱中症対策として、校舎外での活動では、WBGT（暑さ指数）の測定値に応じて「注意」「警戒」「厳重警戒」「運動中止」を判断してから活動します。

熱中症の防止には、適切な水分・塩分等の補給が必要であり、また、気温に合わせた服装をすることも大切です。特に、暑さに体が慣れていない時期は、熱中症を引き起こす可能性が高まるようです。体が暑いと感じたら涼しい服装をする、のどが渴いたと感じる前に水分を補給するなど、事前の準備や対応が熱中症の防止につながります。

また、手のひらを冷やすことが、熱中症の防止に役立つとの報告もあります。手のひらには、無数の毛細血管があり、冷やすことで体温の上昇を抑える効果があります。最後に、無理をしないこと、体調不良等があればすぐに相談し、熱中症等から大切な体を守りましょう。

各ご家庭におきましても、健康観察や水筒、着がえ等の持ち物準備など、今後ともご協力をお願いいたします。

生活指導主任 川村 大輔

【X(旧ツイッター)について】

昨年度からX(旧ツイッター)を活用し、学校の授業や行事の様子、学校の取り組みを定期的に投稿しています。本校ホームページのX(旧ツイッター)バナーからぜひご覧ください。